フォトダイアリー

ステキなひと講演会

2月9日(水)、文化会館中ホールで人権について考える「ステキなひと講演会」が行われました。講師の大貫学人(おおぬきまなと)さんは、24時間テレビの車椅子トライアスロンで完走した経験などを交えながら、「多くの人に励まされ、支えられて勇気と行動力をもらった、物や設備ではなく、温かい人の心こそがバリアフリーを実現する」と話し、参加者は真剣に聞き入っていました。

しもつかれコンテスト

2月11日(日)、今市おかみさん会が主催する全日本しもつかれコンテストが開催されました。今年は、27名の方が自慢のしもつかれを出品。会場の外には、コンテスト開始時間の前から長い行列ができていました。訪れた約470名の人たちは、番号のついた容器に入ったしもつかれを慎重に試食し、1番おいしかったしもつかれに投票しました。投票の結果、最も多くの票を獲得した加藤ステさん(今市・作品№1)が、見事第7代鉄人に選ばれました。

キャンドルページェント

2月9日(金)～11日(日)の3日間、憾満ガ淵(かんまんがふち)と含満(がんまん)公園で日光キャンドルページェント2007が行われました。昨年から始まったこの催しでは、憾満ガ淵に並ぶ化地蔵と含満公園が約2、500本のローソクで飾られました。闇夜の中、きれいに並べられたローソクの明かりは非常に幻想的です。訪れたお客さんは、数えるたびに数が変わるといわれる化地蔵を、行きと帰りに熱心に数えていました。また、ソプラノ歌手の浅香薫子(あさかかおるこ)さんのミニコンサートや日光名産品の富くじ、甘酒のふるまいなども行われ、来場者を楽しませていました。

ローソクで飾られた含満公園

鬼怒太の満腹屋台

2月10日(土)・11日(日)、鬼怒川温泉駅前広場で鬼怒太の満腹屋台が開かれました。「鬼怒川は冬のイベントが少ないこともあり、この時期に初めて開催しました。観光客に楽しんでもらうだけでなく、旅館や商店街など地元地域の交流にもなればと思っています」と主催である鬼怒川・川治温泉旅館協同組合青年部の方は話していました。

千葉県から訪れた畑(はた)さんご一家は、「1月に来た時にこのイベントを知り、今回楽しみにして来ました。やっぱり屋台のおでんはいいですね」とみんなでニッコリ。

会場にはおでんを始め、焼きそばやけんちんうどん、地酒などの屋台が並び大盛況でした。また龍王太鼓やパフォーマンスショーなども行われ、駅前を訪れた人たちは足を止め、にぎやかな雰囲気を楽しんでいました。

会場を盛り上げたパフォーマンス

七福神めぐり

2月3日(土)、今市宿七福神めぐりが開かれました。市縁ひろばを出発した約400名の参加者は、「福をもらって回ります」と約8キロのコースを足取りも軽やかに歩いていました。